

港北区災害ボランティア連絡会ニュース



事務局 〒222-0032 横浜市港北区大豆戸 13-1 吉田ビル 206 港北区社会福祉協議会

TEL 045-547-2324 FAX045-531-9561

FB 港北区災害ボランティア連絡会

97号

2021年10月



* 入会は随時受け付けています。あなたの町の防災度を高めるためにお力を貸してください

災害に備える必要な準備と行動は

◎ 発災前

地震の場合

- ① 耐震補強(できれば家全体、1階1部屋だけでも可)最低耐震ベッドの導入で命を守る
- ② 家具固定、間違った固定方法で安心しない(写真参照)
台所も忘れないこと
- ③ ガラス飛散防止ガラス屋さん建具屋さんでもやってくれる

水害の場合

- ① 浸水想定区域の人は「マイタイムライン」で行動予定を立てておくこと
- ② 重要書類をすぐに持ち出せるようまとめておく
- ③ 内水氾濫を防ぐため排水溝などを掃除点検しておく

◎ 発災後

- ① 万が一被害が発生したら被害状況の写真を撮る(発災直後は危険なので落ち着いてからでよい)

室内外、多方面から撮っておくことで被害を

正確に認識してもらえらる⇒罹災証明書や保険の支払いに役立つ

浸水の場合は浸水高がわかるようメジャーを当てて撮るとなお良い

※罹災証明書

「市町村長は、当該市町村の地域に係る災害が発生した場合において、当該災害の被災者から申請があつたときは、遅滞なく、住家の被害その他当該市町村長が定める種類の被害の状況を調査し、罹災証明書(災害による被害の程度を証明する書面)を交付しなければならない。(災害対策基本法第90条の2)」

罹災証明書は

- ・被災者生活再建支援金、現金の給付、
 - ・災害救援支援金の融資
 - ・保険料や公共料金の減免または猶予
 - ・応急仮設住宅や応急修理のための現物支給
- 等の支援を受ける際に必要な、災害時に最も大切な証明書です。

(宇田川)



- 1: 天井は抜ける危険性があるので板を当て補強する必要がある。突っ張り棒は必ず後ろに設置する。
- 2: 箆筒の下に家具転倒防止安定板を入れると相乗効果が出る。新聞を細くたたんで手前に入れてもよい。

「しょうがい」「障害」「障がい」「障碍」どれが正しいの？

私たちの社会にはいろいろな人がいます。しかし人種、障害、病気、経済、などが社会生活を円滑に営めるかどうかを分けてしまう辛い現実があります。

「障害」も不便なことの原因になります。それらは障害の社会的モデルとも言われます。それは社会に次のようなバリアがあるからです。

1. 制度のバリア
2. 物理的バリア
3. 文化的バリア
4. 心のバリア

これらの不便は個人的な努力では解決できないため、その不便を解消しようとするためいろいろ法律が作られてきました。1994年にできた「ハートビル法」は段差の解消などアクセスの不便をなくそうとするものです。2000年には「バリアフリー新法」が作られ、高齢者や障害者の移動をより円滑化することが目指されるようになりました。2013年には「障害者差別解消法」が作られ、共生社会を実現するためには「不便なこと」を解決すること、そのためには「合理的配慮」をすることが求められました。

これらは障害があっても当たり前で社会で暮らしたいとの当事者の運動が後押しをしたものですが、その中で「障害」と言う言葉への抵抗感も言われるようになりました。その結果

「障がい」と平がなで書いたり、「障碍」と書き変える動きが出てきました。珍しい使い方としては「障礙」もあるようです。これらは全て害(損なう、悪い状態にする)との意味を薄めた考え方の表れです。しかし「障」の字も「邪魔になる、妨げをする」の意味があります。何よりも「ショウガイ」と発音される言葉からイメージされる内容がいまだに否定的なものが強いことです。このイメージは表記を変えても残念ながら変わりません。

そして何よりも大事なのは当事者があえて「障害」と使う事例が多いことです。95号の記事で私があえて「障害」と使った意味は、いまだに社会的に差別が強く残る事への問題意識からです。社会が差別を変えないなかでは残念ながら言葉を変えても実質は同じことが続くのです。

私たちの連絡会にも障害を持った会員もいます。高齢の会員も多くいます。パラリンピックの大きな目標は「共生」です。災害時の避難所にも合理的配慮が求められます。「大変な時だから我慢しよう」と思いがちですが、「合理的配慮」をすればみんなが居心地良くなるはずで、それを達成するために一人一人が四つのバリアを壊していく動きをすることが求められます。

(宇田川)

学校や職場で話し合っていますか？

東日本大震災から10年余りが経過しました。あの日のことを振り返って、学校や職場で避難など話し合っていますか？

あの日、私は都心の会社で派遣で働いていました。発災後、地下倉庫にあった非常用食糧の運び出しを命じられましたが、「これは

プロパー用」と分配は無しでした。そのうち「派遣は帰ってくれ」とオフィスを出されてしまいました。もちろん交通機関は全部止まっており、徒歩で自宅を目指しました。学校では発災時は下校時刻、児童生徒を帰宅させたり、学校に留めたりと、判断はまちまち

でした。これらの教訓から、職場では無理に帰宅させず、一定期間の非常用食糧の備蓄を行うようになりました。

横浜市の一部学校では、授業参観を地域防災訓練の日に設定して、最後に保護者が児童生徒を家に連れて帰る訓練を取り入れました。最近、コロナの問題で地域防災訓練はあまり行われていません。職場もリモートワーク普及と言いながらも出勤される方はかなりいらっしやいます。

ハンディを持っているひとが困っていることを知ろう（第4回）

ちょっと勇気を出せば

落合さんのお連れあいにはアスリートなので積極性もあり、1人でできることも多いそうですが、それでも周りの配慮は絶対に必要です。その配慮を妨げる1つがスマホいじりです。画面に見入ってしまい周りの状況に全く気がつかない人は街中でもよく見かけます。スマホいじりの解決はとて難しく簡単ではありませんが、白杖を持った方にちょっと声をかけてみる勇気は自分自身で解決できます。そして一回トライしてみると案外そんなに気にしなくてもよかつたんだとわかることも多いのです。そういう人が数名いる避難所なら対応が変わってくるのが期待できますよね。（宇田川）

-----落合さんの場合-----

6年前に結婚した私の主人は中途失明の視覚障害者で現在は明るい・暗いかわかる光覚のみの状態ですが、スマホの読み上げ機能を使って地図アプリにガイドしてもらうことができるので、白杖とスマホがあれば一人でどこへでも出かけていきます。ですが、現代のテクノロジーにも限界があり、例えば位置情報に誤差が生じて迷子になったり、車道と歩道の識別まではできないので気づかず車道を歩いたり、お店の前まではたどり着けても出入口が探せないこともあるそうです。初めての場所に一人で出かけるのを見送る時は心配ですが、「迷っていたら通りがかりの人が声かけてくれて、ついでにお店まで連れて行ってくれたよ」とか、「若い人が声かけてくれて肩に捕まったらランドセルっぽいストラップだったから何年生か聞いたら小学5年生だった！」などといういい報告が聞けると、ほっこり安心します。

私が主人のガイドと一緒に外出して困るのが、耳にイヤホンをしてスマホの画面に集中している人に通り道を開けてもらいたい時です。私たちの存在が目に入らず、こちらから声をかけても聞こえないので本当に困ります。特に駅のホームや電車の扉付近ではスマホ+イヤホンの併用をしないでほしいです。

あと、外出先でみんなのトイレがない場合、私が一緒に男性トイレに入行って誘導することはできません。もし白杖をつきながら一人でお手洗いに入ってくる人を見かけたら、ぜひ誘導をお願いいたします。

最後にお伝えしたいのが、介助の仕方がわからなければ遠慮なく質問してOKなので、街中で困っている視覚障害者を見かけたら「お手伝いしましょうか？」と積極的に声をかけてほしいということです。特に駅など危険が多い場所では早めの声掛けをお願いします。ただ、視覚障害者と一口に言っても色々な人がいますので、せつかくの申し出をそっけなくつけんどんに断る人もいます。「その時その人は助けを必要としていなかっただけ」ととらえて、懲りずにまた声をかけてください。

（落合彩）

東日本大震災から日が経つことによって、記憶が薄れているかもしれません。しかし、災害は待つてはくれません。職場、学校という単位では、難しいところがあるかもしれませんが、避難について話し合ってみてはいかがでしょうか。（岩撫）

*プロパー：「プロパー」は「正社員、正規社員」を示します。「派遣」と「正規雇用」を区別する為に使います。

シリーズ「災害食」

えっ、ガスとまってるの？

過日新宿区で数日間ガスがとまりました。もし港北区で起こったらどうでしょう。

今回の災害食はガスコンロを使わずに夕飯を作ってみました。我が家はガスコンロで煮炊きをし、お湯は電気ポットで沸かし、ごはんは電気炊飯器で炊きます。温めは電子レンジを利用しています。

ですので、ガスがとまって困るのはおかず作りです。レンジで蒸し料理は可能ですが、焦げ目をつけたいときはやはりオーブンレンジかトースターを使わないと…。

ネットで「レンジでおかず」「レンジレシピ」などで検索するとたくさんのメニューがでてきます。その中から冷蔵庫の中身と相談して2つのおかずをつくりました。

たらこのほろほろ

- ① たらこ2腹は薄皮を向いて耐熱容器に入れ
しっかりラップをかけて600W-2分
 - ② いったん取り出し軽く混ぜて600W-30秒
- ★バターやごま油を垂らしても美味しいです

2021年8月21日から東京都新宿区と文京区の一部でガスが最大7日間止まるという「事故」がありました。ガス管に穴があき、水や土砂が流入したのが原因のようです。災害発生時以外でもこのようなことが起きるといことに驚きました。ニュースをみていると、「お風呂に入ることができない」「炊飯器がガスなのでご飯を炊くことができない」「コンロが使えず料理ができない」など、いろいろと「困った」という声が聞こえてきます。

皆さんも実際にどうなるか、考えてみられてはいかがでしょうか。

(中島)

よね。ごはんに乗せると何杯でも食べられます



豚肉と野菜蒸し

- ① ねぎはお好みで斜め切か短冊切
- ② ゴボウは細切りにしてお酢につけてあく抜き
- ③ 人参は薄切り、豚バラ肉は3cm幅に切る 生姜は薄切り
- ④ 耐熱容器に火の通りが悪い順に重ねて酒大2、だしのつゆ大3を回し掛け
- ⑤ ラップをかけて600W-5分
- ⑥ いったん取り出し火の通りを確認して足りなければ再度レンジ

★カボスを添えていただきます

(小澤)

【編集後記】

- ・都内のガス事故時、「今、災害に備えて備えて！」と言われている時、カセットコンロや水の準備をしていなかった人がとても多かったことに驚きました。(付岡)
- ・小中学生の間で「ガイジ」という貶し言葉が使われているのが気になります。(室伏)
- ・台風16号が通過しました。進路がずれていたら大きな被害が出ていたかも知れません。温暖化

対策の必要性を感じます。(鴨下)

- ・緊急事態宣言が解除になって職場や学校に人が戻ってきました。ここでぜひ避難について話し合っていたきたいです。(岩撫)
- ・「ガイジ」はかつて関西の小中学生が使っていて、差別的だと使用されなくなっていたのが、近年またネットで広まっている差別用語です。多く使われ出しているようです。(中島)